



(財) 財務会計基準機構会員

平成 18 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 アウンコンサルティング株式会社  
代表者名 代 表 取 締 役 信 太 明  
(コード番号 2459 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長  
羽 場 聖 剛  
T E L 0 3 - 3 2 3 9 - 2 7 2 7

## 「インターネット銀行」・「通販」・「専門学校」のレポート販売のお知らせ 業界関係者必見・アウンコンサルティングのマーケティング動向調査

検索エンジンマーケティング (Search Engine Marketing、SEM) のリーディングカンパニーであるアウンコンサルティング株式会社 (本社: 東京都千代田区、代表取締役: 信太明) は、業界別の主要プレイヤーの認知度や利用率、ユーザー動向などを独自調査し、これを業界別レポートとして販売しております。今回は、前回発表の「引越」「資格」「賃貸」に引き続き、「インターネット銀行」「通販」「専門学校」の3業種について調査を行いました。

記

### 1. 「業界別レポート」の販売について

マーケティング分野におけるコンサルティング業を事業ドメインとする当社は、1999 年以來、検索エンジン最適化 (SEO) や検索連動型広告 (P4P) のコンサルテーションを通して、検索エンジンマーケティング分野での販促支援を行ってまいりました。

この当社が提供する「業界別レポート」では、「インターネット銀行」「通販」「専門学校」に関する消費者の検索エンジン利用動向の調査はもちろん、各業界におけるユーザーの消費行動や傾向、そして業界内の主要プレイヤーの認知度・利用率調査を行いました。また、コレスポネンス分析と呼ばれる手法により、各業界主要プレイヤーが、一般ユーザーからどのようにイメージされているかを分析するなど、マーケティング戦略の立案にあたり、きわめて有用なデータがまとめられております。

前回発表の「引越」「資格」「賃貸」では、各業界をはじめ多くのご反響を頂きました。今回の「インターネット銀行」「通販」「専門学校」についても、事業戦略やマーケティング戦略の基礎データとしてご活用いただければ幸いです。

### 2. 今回販売開始する「業界別レポート」の概要

「インターネット銀行」「通販」「専門学校」各レポートの調査概要

調査方法: インターネット調査

調査期間: 2006 年 9 月 15 日 ~ 9 月 20 日

業界別レポート [インターネット銀行]	
『ネットバンキングサービス』の利用状況	「すでに利用している」が 76.3%
『ネットバンキングサービス提供』の認知度	2 位 「ジャパンネット銀行」
『ネットバンキングサービス』の利用有無	1 位 「イーバンク銀行」
『ネットバンキングサービス』の今後の利用意向	3 位 「三井住友銀行」
『銀行』を選ぶ際のツール・媒体	「店舗・店頭」の利用が約 5 割
『インターネット/携帯端末』利用の理由	1 位 「店舗に行かなくてもいいから」
『銀行』を選ぶ際の情報入手先	1 位 「各社ホームページ」
『銀行』を選ぶ際の決め手	「ATM や支店が便利な場所にあること」等
利用したサイトに行き着いた過程	「検索エンジン」で「銀行名」を入力
検索エンジン利用時のキーワード	「ネットバンキング」のほか「手数料」など

業界別レポート [通販]	
『通販』の利用経験数(過去 1 年)	「1 回～2 回」が 2 割強
『通販』業者の認知	1 位 「楽天市場」
『通販』会社の利用有無	2 位 「amazon」
『通販』会社の今後の利用意向	1 位 「Yahoo!ショッピング」
『通販』会社を選ぶ際のツール・媒体	「インターネットの利用」が 9 割以上
インターネット/携帯端末利用の理由	1 位 「店舗に行かなくてもいいから」
『通販』会社を選ぶ際の情報入手先	1 位 「各社ホームページ」
『通販』会社を選ぶ際の決め手	「インターネットで商品を見られること等」
利用サイトに到達した過程	「検索エンジン」の他「懸賞・ポイント」サイトの経由等
検索エンジン利用時のキーワード	「通販」のほか商品名の入力など

業界別レポート [専門学校]	
『専門学校』の利用経験	「利用したことがある」が 19%
『専門学校』の認知	1 位 「大原簿記専門学校」
『専門学校』の利用有無	2 位 「日本工学院」
『専門学校』の今後の利用意向	3 位 「日本コンピュータ専門学校」
『専門学校』選定のツール・媒体	「インターネットの利用」が約 5 割
インターネット/携帯端末利用の理由	1 位 「情報が豊富だから」
『専門学校』を選ぶ際の情報入手先	1 位 「各校ホームページ」
『専門学校』を選ぶ際の決め手	「カリキュラムが豊富であること」等
利用サイトに到達した過程	「検索エンジン」で学校名を入力
検索エンジン利用時のキーワード	「専門学校」のほかは「資格」など

### 3. 「業界別レポート」の販売方法

本レポートは、当社情報サイト (((SEM-ch))) <http://www.sem-ch.jp/> にて販売いたします。

上掲の各設問に対する詳細な解答結果や傾向、各企業に対するユーザーイメージの分析結果、あるいは検索エンジンでの入力期待されるキーワードなど、検索エンジンマーケティングへの活用はもちろん、マーケティング活動において広く利用が可能なレポートとなっております。

2006年10月10日販売開始 / A4・各25頁前後 / 定価 各¥52,500 (税込)

### 4. 日程

平成18年10月10日より、「業界別レポート」のサービス提供を開始いたします。

以上